

株式会社 アクタガワ

アクタガワ ハートフルホーム 開北

## 利用者様の笑顔と生きがいのために私たちができること



|         |   |
|---------|---|
| サービス種別  | 認知症対応型共同生活介護  |
| 所在地     | 沼津市本田町2-52  |
| 電話番号    | 055-929-1805  |
| 職員数     | 15人   |
| 設立      | 2016年   |
| メールアドレス | heartfulhome.kaihoku@akutagawa.co.jp  |
| ホームページ  | <a href="https://akutagawa-grouphome.com/facilities/heartfulhome-kaihoku/">https://akutagawa-grouphome.com/facilities/heartfulhome-kaihoku/</a> |

### 取組紹介

#### 1 ご家族・地域を巻き込んだ青空体操教室の開催

コロナ禍において、利用者の外出機会・活動量の減少とともに、昼夜逆転傾向が見られた方もいた。そこで、地域・家族と連携し、理学療法士による青空体操教室を開催し、利用者のADL向上につながった。

#### 2 本日のお点前はいかがでしたか？

入居後、笑顔が少なく無表情だった利用者に、イラスト版の興味関心シートの情報から「お茶会」の実施を提案。多職種連携でお茶会を開催し、その方の生き生きとした表情を引き出し、次の目標も設定することができた。

#### 3 「開北子ども見守り隊」の結成

地域の小学校も巻き込んで、通学時の小学生のための「開北子ども見守り隊」を結成。入居後、笑顔が少なかった利用者の役割や生きがいを創造し、リハビリへのモチベーションをあげ、次の目標も設定することができた。

### 受賞者メッセージ

ハートフルホーム開北は、2016年に開設し、今年で6年目を迎えます。このたびこのような素晴らしい賞をいただき職員一同感激しています。私たちは「自分が入居したい施設」を目指し、利用者様が本当に求めているケアとは何か日々追及しています。

今後も、当ホームの理念にあります「人と人とのつながりを大切にしよう」を実践していくため、多職種連携で、チーム一丸となってより良いサービス提供していきたいと思っております。



Pick UP!

## 「開北子ども見守り隊」の結成 ～生きがいと笑顔のために私たちができること～

### ◆取組を始めた経緯

利用者様に生きがいをもって生活していただけるよう、様々なアイデアを出し合っています。今回は部屋にこもりがちになったA様が、笑顔で過ごせるように、地域を巻きこんで取り組みました。

### ◆取組の概要・特徴

入居後、笑顔が少なかったA様の好きなことは「子供が好き」ということでした。そこでホームの前を通学する小学生を見守る地域の見守り隊として活動できれば、生きがいの一つになり、笑顔を取り戻せるのではと考えました。

ご家族様に確認したところ、「実は…息子（お孫様）が、入学するんです。本人に気持ちがあればお願いします。」とご快諾いただきました。その後、小学校の快諾を受け、「開北子ども見守り隊」を結成し、月に5回見守り活動を行っています。

### ◆工夫したこと苦労したこと

「見守り隊」をA様に限らず、ホーム全体で取り組みました。見守り隊の場所までの距離が350mあるので、往復の歩行と見守り中に立ってられるように、まずは施設内を歩いて、体力づくりから始めました。無理せず車いすも準備して現地に向かいました。

### ◆取組の成果

ホーム外で子供たちや地域の方との交流が継続されています。子供たちと顔なじみとなり、挨拶や会話が増えることで、利用者様の笑顔も増え、子供たちに会いに出掛けるという生きがいにつながっています。

当初は一人だった隊員も「行きたい」という方が増え、現在は17名。地域での役割と楽しみができています。参加できない方も、全反射ベストの文字の縫込みや隊員の見送りなどそれぞれ活躍しています。



(A様の笑顔)



(開北見守り隊)

### 今後に向けて

「開北子ども見守り隊」に参加するための、個別の生活リハビリプログラムを皆さん実行中です。A様だけでなく、他の利用者様も、参加するという目的（生きがい）を実現するため積極的に取り組んでいます。今後も、利用者様の笑顔のために、職員一同でアイデアを出し合い、取り組んでいきたいと思います。